

2006年11月7日

## 大型ダイカストマシン「UHシリーズ」新発売について スペース生産性を飛躍的に向上

宇部興産株式会社  
宇部興産機械株式会社

宇部興産(株)(社長:田村浩章)グループにおける機械事業の中核会社である宇部興産機械(株)(社長:山本謙)は、ダイカストマシンへ求められる高機能・高生産性に対応するため、スペース生産性を飛躍的に向上させる大型ダイカストマシン「UHシリーズ」を11月から発売する。

この「UHシリーズ」は型締力に応じて3種類「UH1250」「UH1650」「UH2250」をラインアップし、まずは「UH1250」から発売、順次「UH1650」「UH2250」への展開を図っていく予定。

なお、この「UH1250」については、11月9日~11日に開催される「2006日本ダイカスト会議・展示会」(パシフィコ横浜)で発表する。

宇部興産機械では、ダイカストマシンのマーケットが今後、新工場への新規設備導入から、既存工場の現有スペースでのリプレース主体の事業環境へ変化することを予測し、スペース生産性を飛躍的に向上させる高機能ダイカストマシンの製品開発を進めてきた。

そしてこの度、その核となる技術として業界初の「固定側タイバー抜き装置」を開発、また2002年より大型特殊専用機の分野で実績を積み重ねてきた型締ハイブリッド機構の技術を融合することにより、マーケットニーズに合致した世界最小スペースの大型ダイカストマシン「UHシリーズ」の開発に成功した。

「UHシリーズ」とは、「Universal Hybrid(ユニバーサルハイブリッド)シリーズ」の略称で、以下の技術的特長を備えている。

### 【UHシリーズの特長】

#### 1) スペーステクノロジー: 省スペースの実現

- ・世界最小スペース(UH1250: 全長9.9m / 運転・タイバー抜き時同等)
- ・固定側タイバー抜き装置
- ・2プラテン型締ユニット構造

#### 2) ユニバーサルテクノロジー: 高機能の実現

- ・高機能ハイパワー射出装置(超高速射出速度: 10m/s)
- ・ワイドプラテン(UH1250: 1500mm×1300mm / V×H)
- ・型締力多段・バランス制御機能
- ・ユーザーフレンドリー操作盤

#### 3) ハイブリッドテクノロジー: 省エネルギーの実現

- ・ハイブリッド型締装置
- ・ポンプモーターサーボ制御システム

宇部興産機械は、1999年9月に宇部興産の機械部門が分社化、翌2000年4月から営業を開始。ダイカストマシンをはじめ、射出成形機、押出プレスや各種産業機械など幅広く展開しており、特に大型ダイカストマシン分野では世界トップシェアを占めている。

今回の「UHシリーズ」発売により、主要マーケットである自動車・二輪車メーカー向けに拡販を図っていく。

以上

【UH1250：外観写真】



【UH1250：固定側タイバー抜き装置部分】



【お問合せ先】

〒755-8633 山口県宇部市大字小串字沖ノ山 1980

宇部興産機械(株) 成形機事業部 金属成形機営業部

電話：0836-22-6231